



令和4年12月2日(金)
 足立区立本木小学校
 校長 藤田 暁美
 養護教諭 星野 恵美

たいちょうふりよう じどう ぞうか
体調不良の児童が増加しています。

がっこうメールでもお伝えしたように、体調不良による欠席や早退が増加しています。改めて、以下の点についてお願いします。

ほけんちくひょう
12月の保健目標
 さむ ま からだ
寒さに負けない体づくりをしよう

①発熱に限らず、咳、強いのどの痛み、鼻水などの症状がある場合は、症状が改善するまで登校をお控えください。なお、発熱した場合、足立区では登校の目安は解熱後24時間が経過してからとなっています。

②発熱があった場合は、かかりつけ医または発熱外来の医療機関を受診し、判断を仰ぐようにしてください。一日で熱が下がったからと登校し、その後再度発熱して新型コロナウイルスの感染が確認されるケースが出ています。(かかりつけ医の受診が難しい場合は、足立区HPや東京都福祉保健局HP等で相談窓口をご確認ください。)

現在、東京都における国の新しいレベル分類は「レベル2（警戒を強化するレベル）」です。③④についてもご協力お願いいたします。

③同居家族がPCR検査又は抗原検査を受ける場合（仕事等での定期的な検査を除く）、検査結果が出るまではお子さんの登校をお控えください。

④同居家族に未診断の発熱等の症状がある場合、お子さんの登校をお控えください。

じどう ほけん いんかい かつどう
---児童保健委員会の活動から---

児童の「身支度チェック」を行いました。ハンカチ・ティッシュを身に付けているか、爪は伸びていないか点検しました。

み じ た く お こ な に ん ず う 身支度チェックを行った人数	318 人
も じ どう か ず ハンカチを持っていなかった児童の数	36 人 (11.3%)
も じ どう か ず ティッシュを持っていなかった児童の数	87 人 (27%)
つ め の じ どう か ず 爪が伸びていた児童の数	36 人 (11.3%)



1～2割の児童がハンカチ・ティッシュを持っていないことが分かりました。長い爪は、衛生的によくはないだけでなく、自分や友達の怪我にもつながるため危険です。

翌日の準備の際、ぜひお子さんがハンカチ・ティッシュを用意したか、爪は伸びていないかの確認、声掛けをお願いいたします。

ほごしゃ
保護者のみなさまへ

がっこうほけんいいんかい 学校保健委員会のお知らせ

「お子さんの生活に関するアンケート」では、お子さんのスマホやタブレット機器の長時間利用について悩んでいるご家庭が多いことが分かりました。

本校眼科校医の櫻井先生を講師にお招きし、懸念される子供たちの自に関する問題や課題、その改善に向けて、眼科医としてのお立場からお話しいただく予定です。

日時 令和5年1月19日（木）14:15～15:00

場所 本校 ランチルーム

内容 子どもの眼とICT機器～小児の近視化～

講師 おおむた眼科 櫻井絢子先生（学校眼科医）

しほさい べつと あんない らん
詳細は別途の案内をご覧ください。

ふゆ お 冬に起こりやすいトラブル・けが



こおった道路ですべる

寒い朝は道路がこおることがあります。またランドセルを背負った状態はバランスがとりにくく、転倒の危険があります。



ポケットに
てを入れたまま転ぶ

ポケットに手を入れてたまま歩くのは、転倒したとき大きな怪我につながるため危険です。手袋をするなどで対応し、手は出しておきましょう。



ていおん
低温やけど

使い捨てカイロや湯たんぽで低温やけどになることがあります。「低温」と聞くと軽症に感じるかもしれませんが、実際は深部までやけどを起こしている場合が多く、治療が必要が必要です。